

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 金 4	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 III Comprehensive English III			
対象年次 2 年次	講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等) 2Fc	科目分類 外国語科目(英語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 小笠原真司/Eメールアドレス: ogasa-s@nagasaki-u.ac.jp/研究室:教育学部 6階 618 /オフィスアワー: 水4 金3				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:今年度水産学部2年生の総合英語IIIは、3クラスを習熟度別に分けて実施されます。このクラスは、その中で基礎をかためる目的で開講します。英語の文法の復習を行い基本構文の修得をしてもらい、英字新聞の簡単な科学記事であれば辞書なしでなんとか大意がとれるようにします。 授業方法:演習形式で行います。指定されたテキストは、決められた範囲を予習しておくことが必要です。授業中に配布するリーディング用の教材は、その場で読んでもらい大意を取る練習をするとともに、持ち帰って家庭で精読してきてもらいます。 授業到達目標: 英語の苦手な学生を対象に、英語の基本構文を修得し、簡単な科学論文をなんとか読めるレベルまで指導します。具体的な目標は、語彙レベルでは、2000語から3000語レベルの修得を目指し、TOEICにおいて最低400点はクリアできるようにします。2000語から3000語レベルの単語を派生語を含めて、約900語を集中的に勉強します。このレベルの単語を修得すれば、英語力がぐっとあがります。				
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 毎回、授業の最初には、2000語から3000語レベルの英単語小テストを行います。これは、テキストからテスト範囲を毎回指定しますから、家庭で必ずテキストについているCDを使いながら英単語や例文を勉強し、小テストを受けてください。成績の20%は、この小テストにて評価されます。次に、テキストを用いて、文法や構文の復習をしながら、英語の基礎をかためます。学生は指示された範囲を必ず予習して授業に参加してください。ここでは、音読の練習も行います。英語のリズムや音から英語を学ぶことも大切です。授業の後半では、プリントによるリーディング教材を読んでもらいます。このプリントは、毎回担当者が配布し、時間を制限して読んでもらい、大意をつかみ、必要な情報を読み取る練習をします。このリーディング教材は家庭に持ち帰り、精読してきてもらいます。次回の授業において、その精読の確認を行います。 2年生の英語は、週1回になります。英語の力をつけて、TOEICにおいて最低400点をクリアするためには、大学での授業に加えて家庭での学習が必要となります。このクラスは英語が苦手な学生が多くいると思いますが、担当者から指示された家庭学習や予習行えば、必ず英語の力は向上します。がんばってください。また、基礎用のクラスですが、評価の30%は、3クラス共通のテストにて評価されますし、学習内容も多いので、簡単には、AAやAとれないことを述べておきます。 第1回 オリエンテーション、リーディング教材1、英語事前実力テスト 第2回 リーディング教材1,2 テキスト 単語・品詞 第3回 リーディング教材2,3 テキスト 文の成分 第4回 リーディング教材3,4 テキスト 動詞・時制 第5回 リーディング教材4,5 テキスト 形容詞・副詞 第6回 リーディング教材5,6 テキスト 比較 第7回 リーディング教材6,7 テキスト 接続詞・前置詞 第8回 リーディング教材7,8 テキスト 助動詞・疑問文 第9回 リーディング教材8,9 テキスト 不定詞・分詞 第10回 リーディング教材9,10 テキスト 動名詞・現在完了 第11回 リーディング教材10,11 テキスト 受動態 第12回 リーディング教材11,12 テキスト 関係代名詞・関係副詞 第13回 リーディング教材12,13 テキスト 話法・構文 第14回 リーディング教材13 英語基礎テスト 第15回 定期試験				
キーワード				
教科書・教材・参考書	共通教材: 英語基礎テスト(JACET Basic)2回分 計1,200円(第1回目の授業時に徴収します) 教科書(テキスト): Fundamental Grammar and Vocabulary (Seibido) 1,900円(第1回目の授業時に教室にて販売します) 教材: リーディング教材1~13 プリントにて毎回配布します。			
成績評価の方法・基準等	14回目の講義において3クラス共通で同時に、英語基礎テストを行います。 3クラスとも、成績評価の30%が、この英語基礎テストの結果で行われます。残りの70%の評価が、各担当教員により行われます。 このクラス2Fcの成績評価は、英語基礎テスト30%、定期考査50%、毎回の小テスト20%で行います。			
受講要件(履修条件)	今年度水産学部2年生の総合英語IIIは、3クラスを習熟度別に分けて実施されます。自分が受講するクラスを、全学教育事務室より配布される資料で確認してください。			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標				
備考(準備学習等)	習熟度別のクラス分けは、1年次に水産学部で受験していただいたTOEIC ITPの結果により行っていますが、その後個人で受験して高得点を取った等の理由でクラス変更を希望するものは、担当者まで申してください			